

青梅市の文化遺産100

岩蔵の御嶽神社

市文化財保護指導員 儘田菜つ美

岩蔵御嶽神社は、小曾木五丁目にあり、主祭神は天穂日命あめのほひのみことで、景行天皇の皇子である日本武尊やまとたけるのみことが東征の折に勧請したのが創建と伝えられています。相殿は蔵王権現あいらのと称し、かつては北方の山頂に、奥津宮として鎮座していましたが、山火事で焼失したため、安永5（1776）年に本社に合祀されました。そして明治維新の際、蔵王権現から御嶽神社に改称されました。本殿の厨子の中には、御神体である千手観音菩薩坐像と蔵王権現立像が彫り出された二面の懸仏かけぼたけが納められています。懸仏は、丸い鏡面に仏・菩薩・明王・神などの像を現し、古くは御正体と称されました。10世紀頃から行われていた銅鏡の製作が発展し、後に神仏習合の思想なども加わり、懸仏は江戸時代まで盛んに製作され、神社や寺院に奉納されました。岩蔵御嶽神社の懸仏は、『青梅市史』では鎌倉時代から室町時代の製作とされ、市の有形文化財に指定されています。

境内にある狛犬は、東京の根津で金物屋を起業し成功した岩蔵出身の塩野傳次郎により昭和9（1934）年に建納されました。塩野傳次郎は、昭和初期に市立第七小学校の二宮金次郎像も製作しています。老朽化した大正時代の鳥居は、氏子でもある地元の職人さんたちの協力により、昨年、約100年ぶりに再建されました。このように、岩蔵御嶽神社は地域の人々に親しまれ、大切に保存されています。※「青梅市の文化遺産」の連載は今回で終了し、次回からは、市内の指定文化財について紹介する「青梅市の文化財探訪」の連載となります。

問 郷土博物館☎23-6859

4月27日はオープニングセレモニーも開催

青梅エクストリームスポーツパーク
いよいよオープン!



問 スポーツ推進課スポーツ施設管理担当

スケートボード、BMX、インラインスケート等が利用できる「青梅エクストリームスポーツパーク」がオープンします。オープン初日はプロスケーターによる小学生および中学生以上対象の初心者教室を開催します。（募集は20日から）

日時 4月27日（日）午前10時～午後4時

※オープニングセレモニー（プロスケーターによるデモンストラレーションなど）は9時30分から

※雨天等の場合は29日（祝）に順延

●施設利用案内

開場日時 水・金曜日…午後1時～4時

土・日曜日、祝日…午前10時～午後4時

※5月15日～8月15日は午後6時まで

利用料 大人300円（中学生以下100円）

事前登録 利用には登録が必要です。登録申請は、住友金属鉦山アリーナ青梅で受け付けています。本人確認書類（マイナンバーカード、学生証など）をお持ちください。

その他 小学生以下は保護者同伴▷利用の際はヘルメットが必要です（自転車用ヘルメット可）▷ヘルメット等のレンタルがあります（数に限りあり）▷詳細は同パークホームページ（上記2次元コード）をご確認ください。

第66回市民スポーツ大会参加者募集

テニス男女シングルス・
壮年シングルの部50歳以上

問 市テニス協会 若林
☎090-2173-9267

日時 5月25日（日）午前9時競技開始（8時30分受付開始）※予備日6月8日（日）

会場 河辺市民球場・青梅スタジアム

対象 市内在住・在勤・在学者、市テニス協会会員

費用 1人500円（ボール代）※当日集金

申し込み 4月30日までに市テニス協会ホームページ（2次元コード）から

※男女シングルスはエントリー条件あり

その他 大会上位入賞者は市代表として対外試合に派遣される
選考対象になれます。



陸上競技の部

問 市陸上競技協会 佐野
☎090-2339-0369

日時 6月29日（日）午前9時競技開始（8時30分受付開始）

会場 都立秋留台公園陸上競技場

対象 市内在住・在勤・在学（高校生以上）の方

費用 1人500円※当日集金

申し込み 5月16日までにメール✉kyogibu@ome-aaa.jpに申込書を添付してください。詳細は2次元コードをご確認ください。



特定の祝日も開放します!

民間温水プール施設開放



問 セントラルフィットネスクラブ西東京
☎31-2411、市スポーツ推進課

日程 毎週日曜日および特定の祝日

※令和7年度上半期の予定は市ホームページに掲載しています。

会場 セントラルフィットネスクラブ西東京

対象 3歳以上の市民（未就学児はおむつがとれていて保護者同伴、小学1・2年生は高校生以上同伴）

費用 高校生以上400円、中学生以下100円

※2時間を超える場合30分ごとに4分の1の金額

その他 要水着・スイムキャップ着用▷水着貸出不可▷スイムキャップ、タオル、ゴーグル有料貸出あり▷浮き輪使用不可

意見募集

青梅市図書館基本計画（原案）	
閲覧期間	4月16日（水）～29日（祝）
対象	市内在住・在勤・在学の方
閲覧場所	社会教育課（市役所3階）、行政情報コーナー（市役所2階）、中央図書館、各分館図書館、東青梅および河辺市民センター（各施設の休館日は除く）※市図書館ホームページからも閲覧可
提出方法	4月29日（消印）までに閲覧場所に備え付けの用紙（市ホームページからダウンロード可）に意見・必要事項を記入のうえ、次のいずれかの方法で社会教育課または中央図書館へ ▷直接持参 ▷郵送…〒198-8701 市社会教育課図書館管理係へ ▷ファックス…☎22-9835 市ホームページ ▷メール…✉div7510@city.ome.lg.jp ※メールの場合は件名を「青梅市図書館基本計画（原案）への意見」としてください。 ▷専用フォーム（右記2次元コード）
意見への対応	受け付けた意見は、個人情報を除き、市の考え方を付して、市ホームページ等で公表します。意見に対する個別の回答はできません。
問い合わせ	社会教育課図書館管理係

（公財）青梅佐藤財団共催事業

国立音楽大学オーケストラ演奏会

問 （公財）青梅佐藤財団☎090-5195-3030、市社会教育課

小・中学生、高校生大歓迎です。ぜひお申し込みください。

日時 5月17日（土）
午後2時開演（1時15分開場）

会場 プリモホールゆとろぎ大ホール

対象 小学生以上

曲目 モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲、モーツァルト：ホルン協奏曲 第4番 変ホ長調K. 495、
ブラームス：交響曲第4番 ホ短調

※曲目は変更になる場合があります。

定員 先着854人（予約制）

申し込み

4月19日の午前9時から同ホールゆとろぎ窓口または2次元コードから



国際自転車ロードレース

THE ROAD RACE
TOKYO TAMA2025開催

問 GRAND CYCLE TOKYO
実行委員会事務局☎03-5050-0422、市スポーツ推進課

東京2020大会の都内レガシーコースを活用した本格的な自転車ロードレース大会が7月13日（日）に開催されます。

国際自転車競技連合公認競技大会として、武蔵野の森公園をスタートして青梅駅前までゴールするエリート男子のほか、市内を中心としたエリート女子やコース体験ライドが開催されます。

現在、一般の方も参加できる「コース体験ライド」（経験者向け）の応募を受け付けています。下記2次元コードから詳細をご確認のうえ、ご応募ください。

